



東広会ニュース

11月号

2005年(平成17年)

Vol.17

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-1-1
ヒューマックス恵比寿ビル8F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5773)6788

E-MAIL info@tokokai.jp



国土交通省鉄道局長梅田春実氏から設立許可書を受け取る
全国鉄道広告振興協会岩崎雄一会長

「社団法人全国鉄道広告振興協会」設立認可される

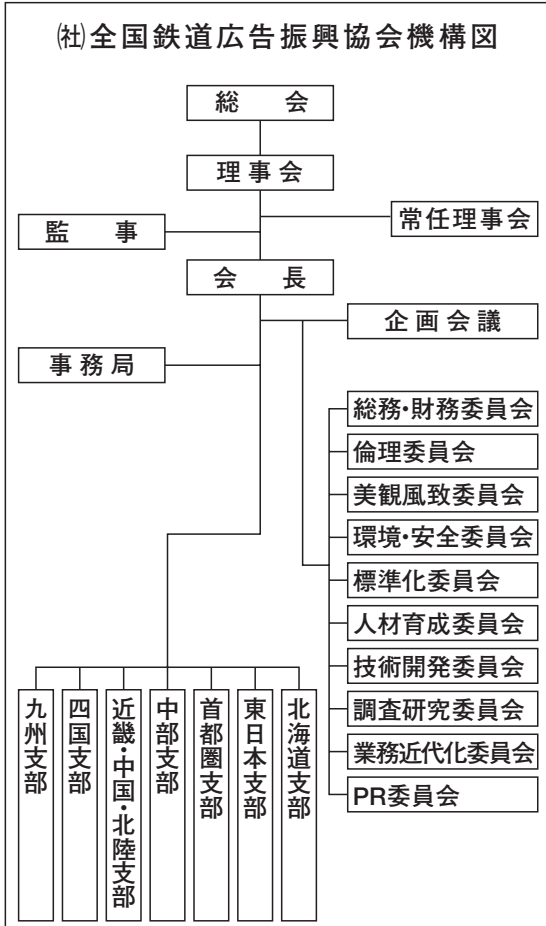
平成17年11月1日(火)「社団法人全国鉄道広告振興協会」が国土交通省から設立許可を受けた。鉄道広告振興協会は、交通広告の様々な課題への取り組みと価値向上を図るため、全国組織として設立が検討され、昨年からの設立準備を行い、10月6日に任意団体として発足。10月25日に国土交通省へ社団法人としての申請を行っていた。

「社団法人全国鉄道広告振興協会」は、正会員287社、特別会員20社、賛助会員6社、計313社で発足した。会長には岩崎雄一氏、会長代行副会長に小島紀久雄氏(東広会会長・㈱JR東日本企画社長)が就任している。鉄道広告業界の法人化についての取組みは、1972年(昭和47年)の広告税問題、1973年(昭和48年)の

オイルショックによる電力削減対策問題で鉄道広告の照明等削減が検討実施された際に、法人組織の必要性が検討された。全国組織としては、これまでも鉄道広告全国連盟(旧全国鉄道広告連合会)があったが、任意団体であり、行政等関係機関への働きかけにおいて、業界代表として扱われなかった経緯があるという。

先月行われた全国鉄道広告振興協会設立総会席上で岩崎雄一会長は「設立の趣旨に沿って行動する、頼りにされる業界団体を目指して精一杯努力するとともに、草創期の法人の基礎固めを行い、将来の飛躍に「社団法人全国鉄道広告振興協会」の機構は、左記のようになっており、倫理委員会、調査研究委員会等10委員会を設置するとともに、北海道、東日本、首都圏、中部、近畿・中国・北陸、四国、九州の7支部を置く。事務所は東京都渋谷区、略称はJARP(Japan Association for Rail Advertising Promotion)となっている。

(社)全国鉄道広告振興協会機構図





授賞式で挨拶をする小島紀久雄J企社長

平成17年度上期インセンティブ報奨・35社の受賞決まる

平成17年度上期インセンティブ報奨受賞の広告会社は、このほど決まり、11月10日(木)ホテルメトロポリタンエドモントで報奨授賞式が行われた。今回の受賞広告会社は35社(別項)で、今年度上期に受賞した32社より3社増となった。下期についても、さらなるJR交通広告の拡大に向け、同様の内容でインセンティブ報奨が行われる。

このインセンティブ報奨は、JR東日本の交通媒体の販売に大きく貢献した広告会社を対象に、上期・下期の年2回行われているもので、「対前年度売上超過額」「重点商品販売」「売上高順位」の3つを算定基準として報奨額が決められる。それぞれの算定基準の内容は次の通り

平成17年度インセンティブ報奨「重点商品」一覧

| メディア | 重点商品 | ポイント | |
|--------|-------------------------|--|-----|
| 駅メディア | 駅ポスター セット商品 | セレクト15、山手ホーム、首都圏B、ターミナル | 5P |
| | | 渋谷ハーフジャック、原宿ハーフジャック、東京京葉線、キヨスク、東日本広域 | 3P |
| | サインボード セットボード | 再販媒体 (返還媒体数を差し引いた購入回数。ただし売上が減少する場合は対象外とします。) | 3P |
| | | 渋谷エンタテインメントボード | 3P |
| | | 山手(第一・第二) | 10P |
| | | 中央 | 5P |
| | 埼京(第一・第二)、湘南、総武 | 3P | |
| | 自動改札ステッカー | 全エリアセット | 20P |
| | | 八王子、大宮、千葉エリア | 3P |
| | | 高崎、水戸エリア | 1P |
| SPメディア | 新宿マイシティボード | 5P | |
| | フラッグ | 新宿駅 | 5P |
| | | 恵比寿駅 | 3P |
| | アドピラー | 東京駅(京葉/八重洲通路) | 3P |
| | | 新橋駅、池袋駅(中央通路)、渋谷駅 | 1P |
| 集中貼り | 池袋駅 | 5P | |
| | 大崎駅 | 3P | |
| 車両メディア | 3線群中づり(土日月・多日枠) | 3線群セット | 5P |
| | | 単線群 | 1P |
| | 3線群中づり(金土日枠) | 3線群セット | 4P |
| | 3線群まど上(金・土掲出開始枠) | 3線群セット | 3P |
| | | 単線群 | 1P |
| | 東海道線、宇都宮・高崎線、常磐線中づり(短期) | 東海道/宇都宮・高崎/常磐線セット | 3P |
| | | 単線 | 1P |
| | 東海道線、宇都宮・高崎線、常磐線中づり(長期) | 東海道/宇都宮・高崎/常磐線セット | 4P |
| | | 単線 | 1P |
| | 山手線アドストラップ | 5編成 | 5P |
| | | 4編成 | 4P |
| | | 3編成 | 3P |
| 新幹線 | 新幹線コンボ | 2P | |
| | 車内LED広告 全線セット | 1P | |
| | B3車内額面 | 1P | |
| | セットパネル | 1P | |

「対前年度売上超過額」

・17年度上期の実績が16年度上期の実績を超えた場合に、超過額の1%を報奨する。

※ただし、平成16年に売上実績がある広告会社で報奨額20万円以上を対象とし、1社あたりの上限額を300万円とする。

「重点商品販売」

・各メディア別に設定された「重点商品」の販売実績に応じて報奨する。報奨額は、各広告会社の獲得ポイント(商品ポイント×販売数)にポイント単価を乗じて算出される。

「売上高順位」

・実績上位の広告会社に、順位別に報奨する。

今回は、昨年度に比べ売上を大きく増やした広告会社が受賞する結果となった。下期についても、上期同様の幅広い内容でインセンティブ報奨が行われ、より多くの広告会社が受賞されることをJ企では期待している。

○受賞広告会社(五十音順)
 (株)アサツー・デイ・ケイ (株)朝日広

- 告社 (株)旭広告社 (株)ウォータック
- インターナショナル (株)NKB (株)オリコム (株)皆成 (株)キョウエイアド・インターナショナル 協立広告(株)
- 共和企画 (株)近宣 (株)京王エージェンシー (株)京急アドエントプライズ
- (株)弘亜社 (株)さくらぎ (株)ジェイ・アイ・シー (株)ジェイ・アドクルー (株)ジェイ・アル西日本コミュニケーションズ (株)春光社 (株)大晃 (株)電通 (株)東急エージェンシー (株)東京レクラム (株)TOMOE 長田広告(株) (株)日本スタデオ (株)ユニアド社 (株)博報堂DYメディアパートナーズ 表示灯(株) (株)文宣 (株)ムサシノ広告社 (株)友広社 (株)ユーシン広告社 (株)ミネアソシエーツ



フロア広告・アドピラー
(東京駅南口ドーム11月10日(木)~16日(水))



臨時集中貼(東京駅)



パネル加工ポスター(有楽町駅)



中吊りワイド(山手線群)



柱巻き広告(南口地下7本、中央口2本)
(11月10日(木)~23日(水))

東京駅丸の内多様な展開
「東京ビルTOKIA(トキア)」
三菱地所、東京三菱銀行、JR東
日本が共同開発した「東京ビルデ
ィング」が東京丸の内に完成し、同
ビル商業スペース「東京ビルTOKI
A(トキア)」が11月11日(金)にオ
ープンした。その告知がJR東京駅丸
の内南口ドームで展開されている。

フロア広告は16枚に分割して掲出さ
れ、柱巻きも11月10日(木)~16日(水)
まで展開される。その他、ドーム内には
パネル広告(1.2m×3m)、丸の内地
下では柱巻き(南口地下7本、中央
口2本)、東京駅臨時集中貼り、有
楽町駅におけるパネル加工ポスター
1、山手線群中吊りワイドといった多
種多様な展開がおこなわれている。



Open時イメージ



Closed時イメージ 大型アドピラー

東京駅に臨時ラッピングブース登場!
ブース全体が広告スペースに
JR東京駅イベントスペースBre
akで10月30日(日)から11月10日(木)ま
で、ネスレジャパン(株)の「キットカッ
ト」新フレーバー商品のキャンペーン
(東京限定新商品「エキゾチック TOK
KYO」)が行われた。

このキャンペーンで使用されたキ
ャンペーンブース(AD(アド)メデ
ィアSHOP)は、六角柱状の大型
アドピラー(外壁面にラッピング広
告が施せる)になっており、インパ
クトのある大きなビジュアルとして高
い認知性を確保している。キャンペ
ーン開始(開店)時には、ウイング状
の扉が両サイドに開き瞬時に約2倍
のスペースを有するキャンペーンブ
ースとなる。アドシヨップユニット
内にはバックヤード、カウンター等、
扉の内側にはディスプレイ棚が予め
セットされており、キャンペーン期
間中の開閉時にも手間がかからない
仕様となっている。

新規開発サインボード発売へ!

J企は「秋葉原駅 北行線側・南北
線間」「南・北行線ホーム階段、総武
上下ホーム階段等」サインボード新規
開発を11月8日(火)に発表した。
初回契約期間は1年間、契約期間
中の内容変更は原則としてできない。
申込締切は11月22日(火)。
媒体サイズ、設置箇所などについ
ては、交通媒体システムのメディアア
ガイダンスに掲載されている。
詳細はJ企サインボード部までお
問い合わせください。



中央快速線に設けられた女性専用車両

中央快速線に女性専用車両車体広告登場

実施は来年1月から

JR中央快速線(10両中)1両に9月5日(月)から女性専用車両が設けられている。この女性専用車両(各編成の1両目へ上りの場合先頭車両)計8車両に車体広告掲出が可能な企画商品が10月末にJ企から発表された。尚、掲出期間は平成18年1月以降となっている。

広告料金は12週間で1000万円(税別)となっている。広告料金には、車体広告の印刷加工費、施工費、各自治体への申請費、屋外広告協会審査料が含まれる。

詳細については、交通媒体システムがJ企スペース調整部までお問い合わせください。

車体広告 山手線ジャック!!

過去最大「1社12編成」で実施

山手線で過去最大となる1広告主で12編成の車体広告が展開されている。クライアントはパイオニア(株)、カーナビゲーション「カロッツェリア楽ナビ」告知のキャンペーンで10月23日(日)から11月29日(火)まで(10月23日より段階的に運行を開始し、10月26日(水)時点で12編成の展開となる)。広告デザインは4種類。

2002年2月の車体広告販売以来、山手線全52編成中12編成での実施は、1広告主で最大。車体広告の他、アドストラップ(山手:10月23日(日)から11月29日(火)、ドア横新B(首都圏全線:10月24日(月)~30日(日)、11月21日(月)~27日(日))でも展開が図られている。



車体広告(パイオニア)

平成17年度第3回

登録23社事故防止会議開催される

線路近接作業等を行う23社を対象にした「登録23社事故防止会議」が東京・池袋の(株)東京メディア・サービス本社会議室で10月26日(水)14時から行われた。会議には、登録23社29名、JR東京支社・横浜支社・八王子支社・大宮支社事業部担当者、J企支店媒体部からの出席も含め44名が参加した。

会議では、平成17年度上期意匠交換作業・安全パトロール結果、作業に関するクレームを含めた報告があり、さらに各種事故事例に基づいての注意喚起が、東京メディア安全指導課からなされ、日頃、線路内で作業を受け持つ23社の社員は、安全への強い認識をより深めていた。さらに事故防止のための「4M4E事故分析手法」についての解説も行われ、質問などを含め熱心な討議が行われた。

第3回東広会ゴルフ大会

東広会主催の第3回ゴルフ大会が10月28日(金)桜ヶ丘カントリークラブで開催された。

当日は天候に恵まれ、参加者58名は、平素鍛えた腕前を披露した。

1位 鈴木紳一郎(株)京急アドエンタープライズ)

2位 栗原圭一(株)ムサシノ広告社)

3位 小池広一(株)相鉄エージェンシー)

写真付き作業責任者登録証について

作業責任者登録証について、この度すべて「写真付き」に変更されることになった。写真付作業責任者登録証をお持ちでない方は、写真(25ミリ×30ミリ・裏面に会社名と登録番号記入)と旧作業責任者登録者を持参し、17年11月2日(18年1月末日(各日とも午前中))、(株)東京メディア・サービス本社17階にて手続きをしてください。期間中混雑が予想され、場合によっては預かりとなることもあります。

※詳細は東京メディア・サービス設備管理部安全指導課(電話03-5391-1246)へ。

会員名簿変更

・所在地変更(11月1日付)

(株)ジー・ケー・ハウス

〒104-0061

東京都中央区銀座3-11-16

3G銀座ビル 4A

電話 03-3549-1588

FAX 03-3549-1589

・所在地変更(6月1日付)

(株)テイク

〒104-0061

東京都中央区銀座7-14-15

杉山ビル6F

・代表者変更(6月24日付)

(株)ジェイアール神奈川企画開発

代表取締役 土屋勝彦氏